まちづくり

岐阜市の「センターゾーン」

将来像

ときめきとやすらぎを体感する都市空間を創出し、 未来を拓くセンターゾーンへ



にぎわいづくりを支える連携軸

※イラストはイメージです。

道路空間利活用

自動車中心の道路の使い方を見直 し、人中心の空間へ転換することで、 道路空間を魅力的な空間として 活用し、「居心地が良く歩きたくなる まちなか」づくりを目指します。





岐阜市本庁舎跡活用

官民連携により「柳ケ瀬エリア」と「つかさのまちエリア」のにぎわいを つなぎ、にぎわいづくりを支える 空間の実現を目指します。



自動運転バス

重要なインフラである公共交通を将来にわたって 持続可能なものとするため、公共交通への自動 運転技術の導入に向け、センターゾーンにおいて 自動運転バス「GIFU HEART BUS」を5年間 継続運行し、無人自動運転(レベル4自動運転) の実現を目指します。